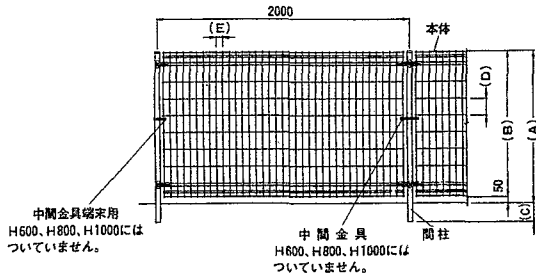
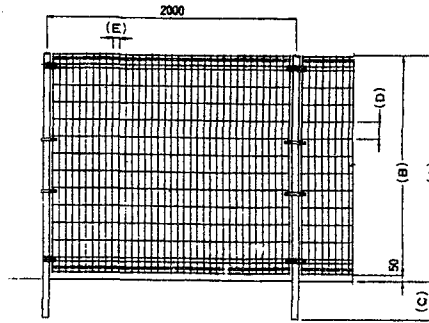




＜施工図＞



○ H600～H1200の場合



○ H1500、H1800の場合

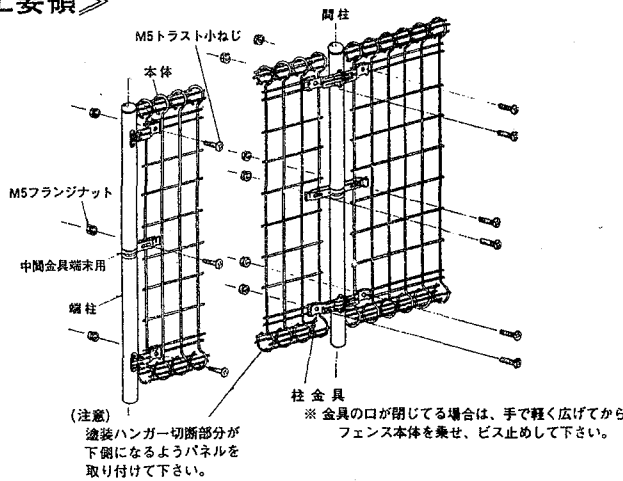
寸法表

	高さ(A)	本体高さ(B)	埋込深さ(C)	メッシュ(D×E)
H 600	600	550	145	110×52
H 800	800	750	145	133×52
H 1000	1000	950	145	122×52
H 1200	1200	1150	145	133×52
H 1500	1500	1450	250	134×52
H 1800	1800	1750	300	137×52

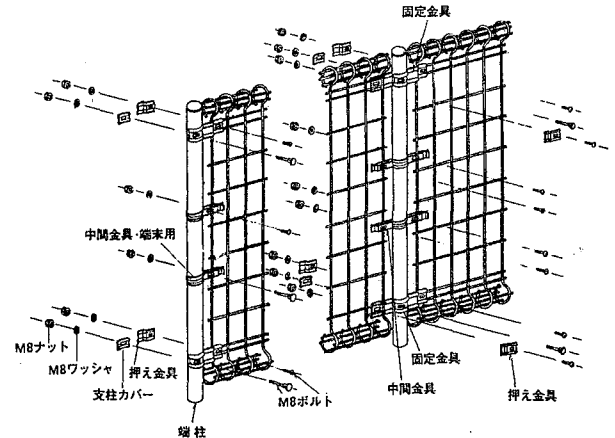
＜施工にあたりまして次の工具をご準備下さい＞

- スパナ
- ドライバー(+)
- ボルトクリッパー
- 水準器
- 水系

＜施工要領＞



○ H600～H1200の場合



○ H1500、H1800の場合

・支柱に固定金具を取付、フェンス本体を押さえ金具で固定して下さい。

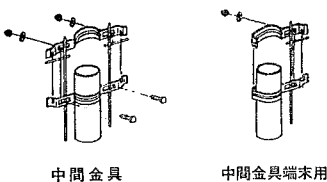
＜ご注意下さい＞

フェンスパネルは上曲げ部に線材は5本
下曲げ部に線材は4本

- ※ 柱を施工する場合、急結剤の使用はさけて下さい。
- ※ 組立が終わりましたら、水平・通りを正してモルタル詰めを行って下さい。

割付け

- 標準支柱間隔は、2000mmです。支柱間隔が2010mmを超える場合は、施工できません。1990mm未満の場合は、支柱間隔に合わせてフェンス本体を切断して下さい。切断部分には保護キャップ(別売品)を取り付けて下さい。
- 支柱の穴方向は、フェンス本体の延長方向に対して直角になるように施工して下さい。(H1500、H1800の場合)
- フェンス本体と支柱の隙間が左右均等となるよう調節して下さい。
- 間柱には中間金具、端柱には中間金具端未用を取り付けて下さい。
H1200 : 1ヶ所
H1500、H1800 : 2ヶ所
H600、H800、H1000には取り付けません。

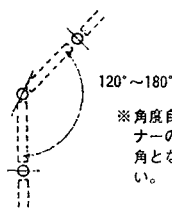
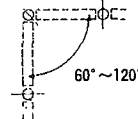


コーナー部

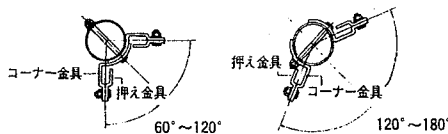
- 角度自在柱に、コーナー金具を取り付けフェンス本体を押さえ金具で固定して下さい。
- コーナー部の支柱には中間金具端未用を取り付けて下さい。
H1200 : 2組
H1500、H1800 : 4組
H600、H800、H1000には取り付けません。

＜H600～H1200＞

※ 角度自在柱の穴方向は、コーナーの2等分方向となるように施工して下さい。

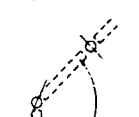
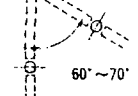
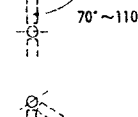


※ 角度自在柱の穴方向は、コーナーの2等分方向に対して直角となるように施工して下さい。

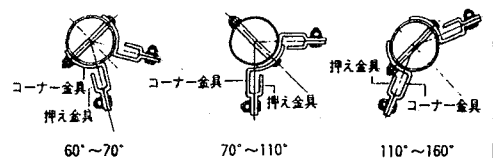


＜H1500、H1800＞

※ コーナー部の支柱の穴方向はコーナーの2等分方向となるよう施工して下さい。



※ コーナー部の支柱の穴方向は、コーナーの2等分方向に対して直角となるよう施工して下さい。



※ 160°～180°までは間柱用金具で対応できます。

＜確認して下さい＞

- ボルト・ナットの締め付けを点検して下さい。
- 施工上の汚れ、モルタルの付着があればきれいに拭き取って下さい。

